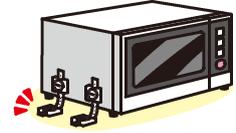




内町小学校だより

第50号 令和8年1月28日

先日の児童朝会で、1月17日は阪神・淡路大震災が起きた日であることを子どもたちに伝えました。次の文は朝会で話したことの要約です。



「31年前の早朝、20秒ほどの揺れで神戸の町は大きな被害を受けました。徳島でも強い揺れを感じるほどの大地震でした。6,434人が亡くなったこと、その約80%の人は家が壊れたり重い家具が倒れてきたりしたことが原因であること、そして25万人が家を失い避難所で生活をしたことが伝えられています。その人数は、徳島市の人口24万人と同じぐらいの大勢の人々でした。一方この震災では多くの人が助け合い、全国からボランティアが集まり「ボランティア元年」と呼ばれる年にもなりました。私たちが命を守るために大切なのは、①頭を守ること ②先生の指示を落ち着いて聞くこと ③家族と避難場所を話し合うことです。震災はつらい出来事でしたが、助け合いの大切さと日頃の備えの重要性を教えてくださいました。自分の命を守る行動を忘れないでください。」



朝会で話す内容は事前に原稿にしますが、今回は伝えたいことが多く、なかなか中身を絞りきれませんでした。防災については大事な話がいくつもあります。ご家庭でも話し合う機会をもっていただければ幸いです。

〔クラブ活動見学〕

1月26日(月)の6時間目に、3年生の子どもたちがクラブ活動の見学をしました。クラブ活動は、4年生から6年生が月1回月曜日の6時間目に行っており、本校には①家庭科②自然観察③音楽④パソコン⑤室内ゲーム⑥まんが・イラスト⑦屋内スポーツ⑧屋外スポーツ・ペタンクの8つのクラブがあります。

自分の興味・関心のあるクラブに所属し、異学年の子どもたち同士で協力して毎週の活動に自主的に取り組むところが、子どもたちには人気のようです。ここでは、全部のクラブの紹介は出来ませんが、3年生の見学にいっしょに回ったときの様子を一部お知らせします。



屋外スポーツ・ペタンク



家庭科



パソコン



音楽

学校HPにも内町小学校だより(カラー写真)を掲載しています。

内町小学校HPアドレス

https://school.e-tokushima.or.jp/es_uchimachi

QRコード→



(文責 松永健治)